

いいだ



第 67 号

平成 22 年 11 月 発行
 社協 発行
 社会福祉法人飯田市社会福祉協議会
 〒395-0024 飯田市東栄町3108-1
 TEL : 0265-53-3040
 FAX : 0265-53-3186
 HP : http://www.iidashakyo.or.jp/
 e-mail : is013@iidashakyo.or.jp
 印刷
 龍共印刷株式会社

● おもな内容 ●

- 1面 スマイル
- 2～3面 事業報告
- 4面 シリーズ・アスペルガー-症候群について
- 5面 ちょっといいお話
- 6面 赤い羽根 善意銀行
- 7面 ボランティア団体紹介
- 8面 情報コーナー

スマイル



花の木「社員の子育て応援宣言」

- 一、育児休暇の代替え職員を確保します。
- 二、育児休暇終了後、子連れでの出勤を入園するまで許可します。
- 三、学校行事は優先で休みが取れます。

お母さんと毎日出勤デス？

ワクシタチの出番は笑顔から

職場の温かい見守りと心配りが嬉しい

「昔は保育園に預けなくとも地域で子どもが育ったが、今は子どもを産むと働けなくなる。そんな社会っておかしいでしょ。私たちの職場が一つの家族であってほしい」との願いで、NPO法人福祉ネットワーク花の木（篠田千恵子理事長）は、平成二十一年十月一日「社員の子育て応援宣言」の登録証を県から受けました。

「社員の子育て応援宣言」とは、企業・事業所のトップの方から、従業員が仕事と子育ての両立ができる「働きやすい環境づくり」のための取り組みを宣言してもらう制度です。県内でこの宣言をしている企業は九月末現在で六十四ヶ所、市内では「花の木」を含め三ヶ所だそうです。「花の木」に勤めるお母さんは、「人



見知りすることもなく、分け隔てなく人を好きになってくれていきます。職員の皆さんが温かく見守ってくれるので、自分一人で頑張らなくていいんだなあという安心感があります。」と、話をしてくれた笑顔が印象的でした。

ゆきなちゃんとりあくくんは、氷川きよしの曲に合わせてスマイル舞踊？を披露して職員や利用者さんの心を和ませてくれました。

「子どもがいるだけで、利用者さんにとっても良い影響を与え、表情がとっても優しく豊かになります。帰宅願望の認知症の方にも良い結果をもたらしています。」との職員の話でした。

篠田千恵子理事長は「事業所の職種や規模にもよるけれど、工夫次第で「子育て宣言」ができる」と、他の企業や事業所のトップの方にエールを送ってくださいました。



平成21年度 事業報告(概要)

平成21年度においては、住民のみなさんや関係機関の協力のもと、各事業ともおおむね良好に実施でき、地域福祉の向上を図ることができました。

地域福祉推進事業

まちづくり委員会の福祉関係者との情報交換会を行ったり、「地域福祉活動コーディネーター」を配置して地域へ出向いていくことで、地域住民との連携強化を図りました。

配食サービス事業

食事の用意が難しい高齢者が十分な栄養を得られるように、弁当を有償で配達すると同時に、安否確認のお声かけをしました。

災害時助け合いマップづくり

丸山・川路・山本・鼎・上郷にてマップ作りをお手伝いしました。今後も作成と見直しをお手伝いします。

相談事業

一般心配ごと相談、特別心配ごと相談、法律相談、結婚相談を行ないました。結婚相談では、イベントも実施して13組のカップルが成立しました。

長寿社会事業

敬老の日にあわせ長寿のお祝いに高齢者を訪問し祝品を贈呈しました。また介護者の方のリフレッシュを目的に懇親会等を催しました。



介護者ふれあい懇親会の様子。

資金貸付事業

ボランティア団体やNPO団体、まちづくり委員会などの社会福祉活動に対する助成や、低所得者に対する生活資金の貸付などを行ないました。

ボランティアセンター活動事業

地域住民のボランティア活動に関する理解と関心を高めるため、ボランティア（点訳、手話、朗読奉仕員、要約筆記者）の養成をしたり、ボランティアグループの活動に対して助成を行ないました。また、出前福祉講座、サマーチャレンジボランティアなどを通じて福祉教育の推進をしたほか、当事者による料理教室を支援しました。

有償福祉(移送)サービス事業

高齢者や障害者の移動手段の確保のため、地域住民のご協力のもと、事業を実施しました。

福祉サービス利用援助事業

日常生活自立支援事業では、判断能力が不十分な方が在宅で長く暮らせるように、福祉サービスの利用について支援しました。また、ファミリーサポートセンターでは地域の育児(家事)を援助したい人とされたい人とを結びつけ、仕事と育児(家事)の両立ができるよう支援しました。

公益法人としての社会貢献活動

介護保険事業の収益金でAED(自動体外式除細動器)4台を購入して飯田市に寄付しました。また、おめでとう赤ちゃん事業として、生後4~5ヶ月の赤ちゃん1000人によだれかけをプレゼントしました。

地域包括支援センター

4月に飯田市から「かなえ地域包括支援センター」を受託。地域住民に福祉サービスを提供しています。

訪問介護部門（ヘルパー）

「いいだ」「かわじ」のヘルパーステーションの利用回数（訪問回数）が年間1700回余り増えました。

通所介護部門（デイサービス）

「竜東知久平デイサービスセンター」と「竜東デイサービスセンター」は高い利用率を維持しています。

「上郷」「北部」「いいだ」の各デイサービスセンターについても徐々に利用率が上がりました。

訪問入浴サービス部門

日曜を休業にしたことで効率的な運営ができました。

居宅介護支援部門

前年度並みに安定した利用数で推移しました。

遠山支所部門

デイサービス・ヘルパーとも実績は伸びています。

特養遠山荘での誤飲事故では多方面に多大なご迷惑をおかけしました。事故後、事故調査再発防止委員会を開催し、原因の究明と再発防止に全力で取り組みました。

赤い羽根共同募金事業

多くの皆様からご寄付いただいた募金は、各地区や社会福祉施設などへ配分され、事業や遊具の修繕などの費用として地域住民の生活に役立てられました。



ジャスコ飯田店での募金活動。ご協力ありがとうございました。

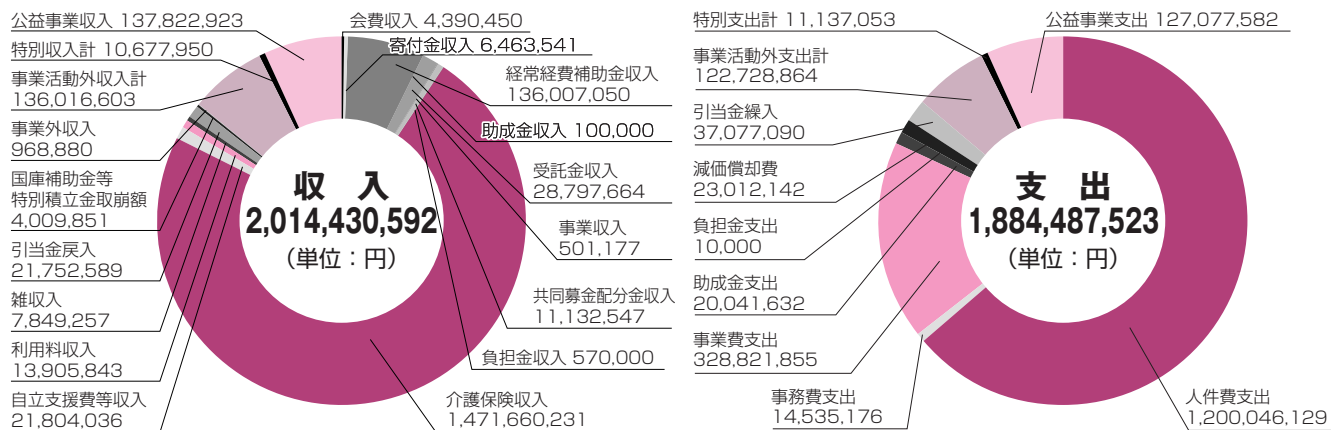
感染症対策

新型インフルエンザに対応し、感染マニュアルの見直しを行いました。

介護事故防止対策

業務要領書（マニュアル）の見直しをし、実践しました。また、リスクマネジメント（危機管理）研修や職員の介護技術向上研修、施設内の安全点検も平行して行いました。

平成21年度 決算報告(概要)



一般会計119,197,728円、公益事業会計10,745,341円、合計129,943,069円の剰余金（利益）を計上できました。

事業報告と決算の詳細は飯田市社会福祉協議会ホームページでご覧いただけます。

URL : WWW.iidashakyo.or.jp/ (ホーム) → 社会福祉協議会とは? → 事業報告・決算

シリーズ
第2回

アスペルガー症候群について 正しい理解を

—特性とその関わり方について—

飯田市療育センターひまわり 療育コーディネーター 北沢千恵美

第2回 ステップ・バイ・ステップ—根気よく・丁寧に

この特性を持つている人は、見たり聞いたり感じたりする事が、他の多くの人と同じように受け止めているとは限らない事がわかってきました。

●つきあい方のコツ

- ・安全で穏やかな環境づくりを：
- ・予定は明確にしましょう
- ・ルールや指示は明確にしましょう
- ・いじめから守りましょう
- ・全面対決は避けましょう
- ・肯定的に接しましょう
- ・ゆったりと待つという姿勢も大切です
- ・こだわり、関心事は何かに生かす方向で：
- ・自分だけ指示されるのはいやがります

●お互いが毎日過げやすくするには

- ① 友達の側にいるけど一人で遊んでいる。
↓ みんなと一緒に活動するのは苦手。本人なりのやり方で参加を…。
- ② 誰も口に出して言わない当たり前のルール（例えばマナー、一般常識など）や、その場の雰囲気（空気）がわからない。
↓ 具体的に目で見て分かるマニュアルのようなものがあれば、わかりやすいです。思いついた事をそのまま口にしてしまったり相手の思いを考える（気づく）

のは苦手。

- ③ 言葉のキャッチボールが苦手。話し方が一方的で回りくどく、しつこい。
↓ 内容を認めながら整理してあげたり、「今、ここで話すことではありませんね。」と、はっきり言ってくれた方がわかりやすい。

- ④ ショックを受けやすい。失敗にとても弱い。
↓ ちよつとした事につまづいて自信を失いがち、たとえ話や冗談がよくわかりません。失敗や間違いを指摘するのは禁物。
↓ くしたらいいね!!と成功へ導くように見守ります。

- ⑤ 勉強はできるのに…人の顔（名前）を覚えるのは、苦手。物事を覚えることは得意。



数字・文字・漢字・標識など、
く博士とか言われます。

- ⑥ 興味や関心の狭さ、こだわりがある（同じ状態を維持しようとする行動）。例えば、散歩の道順が同じとか、同じ遊びを繰り返す。
↓ でも、これって安心の為のお守りなんです。

- ⑦ 融通が利かない、気持ちの切り替えが苦手。見通し、段取りがつかないので大きな不安を感じたり、非常に混乱します。
↓ 急な変化、変更に気持ちを合わせるのが、難しい。

- ⑧ 大きな音やざわざわした人混みが苦手。
↓ 刺激に過敏あるいは全く鈍感だったり、突然だとパニックを起こしたりします。キラキラ、チカチカ点滅するもの、クルクル回るものなどいつまでも見えています。

↓ 嫌な刺激は取り除く。いつ終わるか示す、予告する、などをします。

—参考文献—

「ほくのことわたしのこと」

社会福祉法人 ひめの野園

発達障害支援センター「ありそ」

この季節ならではの
美味しさをたっぷり
召し上がれ!

もうやわやわ秋の気配を感じようになり
ましたね。

「天高く馬肥ゆる秋」これからは普段
にも増していろいろなものがおおいしく
感じられる季節です。

秋を味わう和みの一品で秋を感じて
みてはいかがでしょうか。

シリーズ
その18



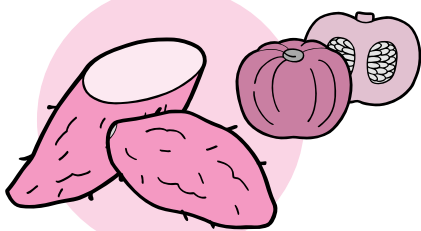
ちよっと いいお話

～ほくほくほっこり甘いさつまいも料理～

さつまいも菓子(かぼちゃでも可)

- 【材 料】
- ・さつまいも…………… 1kg
 - ・砂糖……………250g～350g
 - ・梅干し…………… 小6ヶ
(大なら3ヶ)

- ①さつまいもを1.5cm角のさいの目に切る。
- ②鍋にさつまいも、梅干し、砂糖を入れ、
とろ火で煮る。
- ③楊子がさされば火を止め、ザルに広げて
天日に2日程干す。
- ④乾いたら好みに砂糖をまぶして出来上り。
※梅干しを入れると煮くずれしません。



さつまいものガーリックソテー

- 【材 料】
- ・さつまいも…………… 300g
 - ・にんにく…………… 1カケ
 - ・オリーブオイル……………小さじ1
 - ・無塩バター…………… 10g
 - ・塩…………… 少々

- ①さつまいもは薄切りにしてから5mmくら
いの細切りにし、ボールに入れ水を替え
ながら良く洗う。
- ②フライパンにオリーブオイルを熱し薄切
りにしたにんにくを入れ香りが立ってき
たらさつまいもを入れて炒める。
- ③さつまいもに火が通ったらバターを入れ
て焼き色がほんのりつくまで炒め最後
に塩を振って出来上り。

まめめひやり言

食欲の秋、

自己管理の難しさ

身内の病気をきっかけにウォーキングを始めて三年。歩かない日は何かし忘れたような気持ちにまでもなるようになりました。しかし、「歩いているからいい。」と言う甘い気持ちはどこかにあるため、食べることに限っては胃袋の要求の成すがままで際限がありませんでした。そんな私ですが、三ヶ月毎の定期検診の結果には「悪玉コレステロールは？」「中性脂肪は？」と、数値が気にかかります。結果を聞きに行くたびにどきどきしながらお医者様の前に進むのですが、座るや否や「食生活の見直しが必要です」と、きつい言葉をいただきます。毎回繰り返されることなのに改善できない、意思の弱い自分にはささかまっています。十時、三時のお茶は欠かさず、テーブルの上は、甘味処と化します。食欲の秋も相乗効果となり結果は言うに及ばずといったところでしょうか。年齢とともに自己管理の重要性を痛感しています。歩く意味をもう一度考え直し少しずつ数値が下がるよう努力したいと思っているところです。顔をかすめる心地よい夜風に当たっているため、これからは健康を維持していくつもりです。



赤い羽根共同募金

～地域の福祉、
みんなで参加～

今年も皆様の温かいご支援をお願い致します。 期間 平成22年10月1日～12月31日

22年度目標額 **16,500,000円**



飯田市配分計画



飯田市社会福祉協議会では、今年ご協力いただいた募金で以下の事業を計画しています。

高齢者の福祉のために	4,448,390円	高齢者の集い・敬老会 ふれあいサロン、健康づくり事業、 敬老の日祝い品の贈呈 他
障がい者の福祉のために	1,095,000円	障がい者交流会、希望の旅事業、障がい者 運動会、施設備品補助、障がい者料理教室 他
児童・青少年の福祉のために	1,882,160円	民間保育園への補助、遊具修繕、子育て支援 講座、一人親家庭の交流事業 他
住民全般の福祉のために	2,936,450円	地域福祉活動の支援、ボランティア団体支援、 ボランティア養成講座、広報誌の発行 他
長野県共同募金会繰入	6,138,000円	広域的福祉施設・福祉団体へ助成、 災害時の積み立て 他

「善意銀行」～あなたと福祉をつなぐ窓口銀行～

尊い善意に基づいて提供して下さる「金銭」「物品」を、支援を必要とする方々のために活用させていただいています。

あたたかなご厚意に感謝いたします

平成22年6月17日～平成22年9月31日の間にお寄せいただきました「善意」をご紹介します。(順不同・敬称略)



預 託 者 名	預 託 内 容/金 額
オムロン飯田株 (飯田カッタークラブへ)	28,000
飯田市ボランティアセンター (地域福祉へ) ※使用済み切手換金	600
栄村社会福祉協議会 (集中豪雨義援金へ)	28,673
南信三菱自動車販売株 (地域福祉へ)	57,122
匿名 (飯田荘へ)	100,000
久保田製菓有 (おさひめチャイルドキャンプへ)	200,000
株外松 (市内福祉施設41施設へ)	お菓子他
匿名 (NPO法人あおぞらへ)	軽四輪車 (車イス対応車)

ボランティア団体の紹介と会員募集(第2弾)

飯田市のボランティアセンターには約100の団体が登録し、いろいろな活動をされています。
今回もその中の一部の皆さんの活動をご紹介します。

**朗読奉仕の会
「声の輪」**

録音図書朗読ボランティアをしてみませんか
視覚障害・寝たきり・肢体不自由などで、読書が困難な方々に貸し出す本を朗読して、デジタル化し朗読図書を作っています。
ご協力いただける方、又は詳細は市立中央図書館まで、お問い合わせ下さい。

**日本大正琴
音楽研究会
琴志華会**

「学ぶ・楽しむ・提供する」を基本理念に演奏力の向上、ボランティア演奏に力を入れています。現在30代から80代の会員が活躍中！グループレッスンで新しい友人もでき、左の指をよく動かす為認知症予防にも効果絶大です。
ダンディーズと称して男性会員も大募集！！是非体験にお出かけください。

**県 声の
ボランティア
グループ**

会員募集中

新聞コラム、市議会だより、広報かなえ、公民館報かなえ、社協報を録音しています。
ダビングだけの作業を協力してくださる方も大歓迎です。

**飯田万民協会
ボランティア会**

あらゆる福祉の場で皆さんのお力になりたいと願っています。

**音楽ボランティア
「みんなの会」**

「歌のちから」を活かす「回想法」です。
音楽療法は、誰もが学べる技法を活かし、対象者とともに元気を活かす手法です。誰もが知っている童謡唱歌や懐かしい歌を歌って生きる力を増幅してもらいます。

**腹話術グループ
「笑いのワ」**

定期公演、要請公演、腹話術を柱とした講演会など、施設慰問だけでなく、飯田市各地のサロンや公民館のお年寄り学級や子育て支援学級へ参加しています。

**声の広報
ボランティア
グループ**

飯田市の広報を毎月テープに録音し、目の不自由な方、年長的に字が読みづらくなった方などに送っています。又、選挙公報も録音しています。テープを聞いてみたい方は、社協までご連絡ください。尚、テープの送料は無料です。

Let' Baku

「自らの手で料理を作りたくさん食べよう！」と誰でも参加し、調理し、味わっているグループです。自分の障害にかかわらず、料理をしたい人はぜひトライしてみてくださいませんか？

**Halau Plumeria M
(ハ-ラク-プルメリア-ム)**

アローハ!!私たちはフラダンスのグループです。3歳から70歳まで年齢を問わず、皆と一緒に踊って楽しんでいます。皆さんも是非いかがですか？お待ちしております。

今回紙面の関係で掲載できなかったボランティア団体さん…ごめんなさい。次の機会にご紹介させていただきます。



読者のコーナー

皆様からお寄せ頂きましたハガキの中から、おマメで66号の感想をご紹介します！

8/3に待望の孫を授かりました。赤ちゃんの事、親と一緒に学べて嬉しいです。
千代 60代 女性

毎回、楽しみに読ませていただき、今回も野菜のピクルス作りが参考になり、おいしくできました。
龍江 80代 女性

スマイル&ホープさんの記事をいつも楽しみにしています。
伊賀良 50代 女性

楽しいクイズだった。いろいろな花の漢字がおぼえられた。またやりたいです。
伊賀良 10代 女性

社協の活動を知る事ができました。クイズコーナーが楽しみです。
上郷 10代 男性

まめのひとり言「私に与えられた時間の豊かさ」一読して自分と同じような方がいると思い共感いたしました。
松尾 60代 女性



掲 示 板



社協会費納入にご協力をお願いします

会員様から納入していただいた社協会費は、安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指す飯田市社会福祉協議会の活動費の一部として使われています。



1号会員 (年150円)
・飯田市内の加入世帯



2号会員 (年1000円)
・社会福祉に関する団体
・更生保護団体



3号会員 (年1000円)
・社会福祉を目的とする法人



4号会員 (年1000円)
・団体や連絡組織

平成21年度の会費 実績報告

1号会員会費	4,341,450円
2号会員会費	17,000円
3号会員会費	23,000円
4号会員会費	9,000円

○皆様の会費はこのような活動に使われています。



鼎中学校での福祉教育。
講師の指導のもと、高齢者疑似体験セットを装着して、体の不自由さを体感します。



配食サービス事業。
ボランティアさんにご協力いただき、お年寄りにお弁当をお届けしています。

飯田市社会福祉協議会の基本理念

わたくしたちは
地域と命の尊さを守るため
「新たな福祉の創造による改革」
を行い地域社会に貢献します



ちょっと
一息

「おマメで」クイズ??

今回のクイズは赤い羽根共同募金より「まちがい探し」です。2つの絵の違いは何カ所でしょう。答えがわかった方は下記の要領でご応募下さい。正解者の中から抽選で5名様に図書券を差し上げます。

- (1) 4ヶ所 (2) 5ヶ所 (3) 6ヶ所



応募要項

50

395-0024

飯田市社会福祉協議会
「おマメで」編集委員会宛
飯田市東栄町三〇八一

- ①クイズの答え
- ②住所
- ③氏名 ④年齢
- ⑤電話
- ⑥「おマメで」の感想

応募締切 12月末日(当日消印有効)

※クイズの答え、当選者は68号誌面にて発表
※ご応募の際にお書きいただいた個人情報は
本企画以外には使用いたしません。
※感想等は匿名にて誌面に掲載させていただく場合がございます。

66号クイズの答え・当選者

答 え：第1問②あじさい 第2問①ひまわり 第3問①さるすべり 第4問②ふよう
当選者：百瀬 昌子 様 (県) 久保田 英雄 様 (竜丘) 伊藤 きき 様 (伊賀良)
牧内 一子 様 (県) 徳永 雪乃 様 (丸山)

おめでとうございます！今回もたくさんのご応募ありがとうございました。

たくさんのご応募
おまちしています。

